

TAPIO

タピオ・ヴィルカラ

2025.10.25(土)

→ 2026.1.12(月・祝)

THE SCULPTOR
OF

ULTIMA THULE

WIRKKALA



世界の果て

EMMA

MUSEUM OF MODERN ART

Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation

K3

COLLECTION

KARKKONEN

IITALA

岐阜県現代陶芸美術館

Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

Tapio Wirkkala, Bottle, 1966-1967. Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA - Espoo Museum of Modern Art. © Archivio Venini

展覧会概要

フィンランドのモダンデザイン界で圧倒的な存在感を放つタピオ・ヴィルカラ(1915-1985)の日本初回顧展です。1946年、ガラス製造会社イッタラのデザインコンペ優勝を機にヴィルカラは同社のデザイナーに起用され、約40年にわたり第一線で活躍しました。セラミック・アーティストの妻ルート・ブリュック同様、ラップランドの静寂をこよなく愛し、生命の神秘や大自然の躍動を着想源に、「ウルティマ・ツレ」(ラテン語で「世界の最北」を表す言葉)をはじめとするガラスの名作を誕生させました。デザインの対象はガラスのほかに磁器、銀食器、宝飾品、照明、家具、紙幣、グラフィック、空間まで広くおよび、あらゆる素材に向き合い、触覚と視覚を鋭く働かせて生み出す洗練されたフォルムがヴィルカラの作品の見どころです。

また、神話をモチーフにしたガラスのオブジェや、自ら開発した積層合板を用いたオブジェにはプロダクト・デザイナーとは異なる表現者の顔ものぞかせます。

本展は、エスポー近代美術館、タピオ・ヴィルカラ ルート・ブリュック財団およびコレクション・カッコネンから厳選したプロダクトやオブジェ約300点に加え、制作過程や背景を明かすドローイング(複写)や写真を展示します。生誕110年、没後40年を迎える2025年、繊細にしてダイナミックなヴィルカラの造形の魅力に迫ります。

展覧会情報

- 会場 : 岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー I
- 会期 : 2025年10月25日(土)~2026年1月12日(月・祝)
- 休館日 : 月曜日(ただし、11月3日(月・祝)、11月24日(月・休)、1月12日(月・祝)は開館)、11月4日(火)、11月25日(火)、年末年始12月29日(月)~1月3日(土)
- 開館時間 : 10:00~18:00(入館は17:30まで)
- 主催 : 岐阜県現代陶芸美術館
- 共催 : 中日新聞社、東海テレビ放送、TOKAI RADIO
- 企画協力 : エスポー近代美術館、タピオ・ヴィルカラ ルート・ブリュック財団、ブルーシープ
- 特別協力 : イッタラ
- 後援 : フィンランド大使館、フィンランドセンター
- 観覧料 : 一般 1,000円[900円]、大学生 800円[700円] * 高校生以下無料
*[] 内は20名以上の団体料金
* 以下の手帳をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定医療費(指定難病)受給者証

[ギャラリーII A]

美濃陶芸の系譜

- ・若尾利貞展 2025年10月11日(土)~11月24日(月・休)
- ・安藤日出武展 2025年11月29日(土)~2026年1月25日(日)

[ギャラリーII B-D]

- ・令和6(2024)年度新収蔵品展 II
- ・コレクション・ハイライト
2025年10月11日(土)~2026年3月15日(日)

見どころ

◆ 妻は、あのルート・ブリュック

日本では意外と知られていませんが、タピオ・ヴィルカラの妻はルート・ブリュック。
当館でも 2020 年に大規模な回顧展を開催して、大変好評でした。

◆ タピオとルート夫妻合作のテーブルウェアを特別展示

タピオがフォルム、ルートが絵柄をデザインしたローゼンタール社製の
《コーヒーサービス「ヴィンターライゼ」》など、当館所蔵作品を特別展示。

◆ ウルティマ・ツールとは

「ウルティマ・ツール」とは、展覧会のサブタイトルとなっている「世界の果て」のこと。
そして、この作品名をもつイッタラ社製のグラス 200 点によるインスタレーションは必見！

関連イベント

【申込受付開始 11 月 15 日（土）】 *聴講無料 *要事前申込（フォーム）

講演会「素材から発生するデザイン（仮）」

実験的な自主研究プロジェクトを通じて成果を挙げている、
気鋭のデザイナーによる語り。

日 時：2025 年 12 月 14 日（日）14:00～15:30
講 師：吉泉聡 (TAKT PROJECT 代表／デザイナー)
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

*参加無料 *事前申込不要

こどもむかデー

美術館 内にゆったりスペース を設置します。
小さなお子さん ともリラックスして
お過ごしください。

日 時：2025 年 12 月 13 日（土）

【申込受付開始 10 月 11 日（土）】 *参加費必要 *要事前申込（フォーム）

ワークショップ「ブッシュクラフトに挑戦（仮）」

北欧のナイフ の話や、それらを使った気軽なアウトドア
（ブッシュクラフト）の体験。

日 時：2025 年 11 月 15 日（土）14:00～16:00
講 師：越山哲老（ブッシュインストラクター）
会 場：セラミックパーク MINO

*参加無料 *事前申込不要 *要観覧券（高校生以下無料）

ギャラリートーク

担当学芸員が展示解説をおこないます。

日 時：2025 年 11 月 2 日（日）
12 月 7 日（日）
2026 年 1 月 4 日（日）

各日 14:00 ～

この他にも、会期中さまざまなプログラムを予定しています。
詳細や各イベントの申し込み方法については、当館ウェブサイトをご確認ください。

展覧会紹介文サンプル

● 50 字版

フィンランドのモダンデザイン界の巨匠、タピオ・ヴィルカラ（1915-1985）の日本初回顧展。

● 100 字版

2025 年に生誕 110 年、没後 40 年を迎えるタピオ・ヴィルカラの魅力に迫る日本初の回顧展。プロダクトやオブジェ約 300 点に加え、制作過程や背景を明かすドローイング（複製）や写真を展示する。

【お問い合わせ】

岐阜県現代陶芸美術館（展覧会担当：学芸部 立花昭）

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5（セラミックパークMINO内）

TEL: 0572-28-3100 FAX: 0572-28-3101

HP: <https://www.cpm-gifu.jp/museum>

E-mail: museum.1@cpm-gifu.jp



広報用写真申込書

読者プレゼントチケット（5組10名様分）を☐希望します。※希望される方は☒を入れてください。

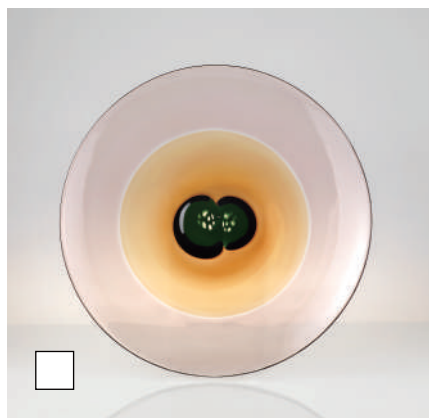
『タピオ・ヴィルカラ 世界の果て』の広報用写真(データ)を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、下記FAX番号またはメールアドレスまでお申し込みください。ご希望の写真に☒を入れてください。



《ボッレ》1966-1967年
Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation
Collection/ EMMA - Espoo
Museum of Modern Art.
©Archivio Venini



《バード》1975年
Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation
Collection/ EMMA - Espoo
Museum of Modern Art.
©Ari Karttunen/ EMMA



《ピアット・ディ・タピオ》1970年
Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation
Collection/ EMMA - Espoo
Museum of Modern Art.
©Ari Karttunen/ EMMA



《コティロ/巻貝》1956年
Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation
Collection/ EMMA - Espoo
Museum of Modern Art.
©Ari Karttunen/ EMMA



《カンタレッリ/アンズダケ》1946年
Collection Kakkonen. ©Rauno Träskelin

FAX : 0572-28-3101

Mail : museum.1@cpm-gifu.jp

展覧会担当：立花
写真データ貸出：野田・廣澤

貴社名 (ご担当者)

ご住所 〒

お電話

FAX

E-mail

掲載媒体名

題目

掲載予定日

備考

○写真・画像のご使用は本展覧会をご紹介いただける場合に限りさせていただきます。

○使用される場合は、左記キャプション及びクレジットをご明記ください。

○デジタル画像は全て jpg です。ご送付の手段については原則としてメール送信（画像サイズは1点 300～500KB 程度）となります。

○大きなサイズの画像がご入用の場合は、担当までご連絡ください。

○ご掲載紙・誌を1部当館までご送付いただければ幸いに存じます。

展 覧 会 担 当：立花

写真データ貸出：野田・廣澤



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801
岐阜県多治見市東町4-2-5
TEL : 0572-28-3100
FAX : 0572-28-3101